

●しながわCSR企業連絡会とは・・・

品川区に事業所を有する企業や団体等の社会貢献活動が円滑に行なわれるように、各種の調整や情報交換を行うことを目的とし平成19年に発足しました。事務局を品川区社会福祉協議会に置いています。

●第20回しながわCSR企業連絡会

平成29年3月8日に、品川区社会福祉協議会会議室で開催しました。概要をご案内します。

1 開会あいさつ:品川区社会福祉協議会 辻事務局次長

2 講義:「障害者雇用の現状と課題、事例」

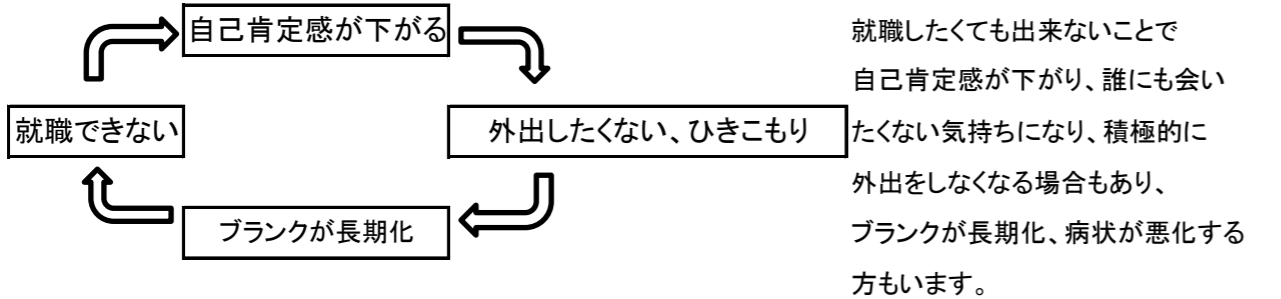
講師:株式会社LITALICO 荒木 理佐 氏

就労移行支援とは

障害者総合支援法に基づく障害のある方の一般企業への就職をサポートする通所型の福祉サービスです。身体障害、知的障害、精神障害の他に発達障害や難病の方も対象とし、手帳の有無にかかわらず、医師の診断や自治体の判断など就職に困難が認められる方がご利用になれます。サービス内容は事業によっても異なりますが、仕事に関する知識やスキルアップと就職活動のサポート、就職後も長く働き続けられるよう職場への定着支援も行っています。

障害者雇用の現状

日本における障害者の人数 744万人、そのうち労働可能人口323万人、そのうち働いている人は約14%、残りの方は働いていないのが現状です。また残りの内20万人は施設に通い、月の平均月収が1万3500円と生活が厳しい状況です。



LITALICOでの就労支援実績:精神障害(78.5%)、身体障害(10.8%)、知的障害(10.3%)

⇒精神障害・発達障害が障害者雇用の中心になる

また、これまで税金によるサービスを受けていた方々が納税者に代わるということも大きなことです。

障害者雇用の概要

障害者雇用促進法においてまず企業に対して、雇用する労働者の2.0%に相当する障害者を雇用することを義務付けています。これを満たさない企業からは納付金を徴収しており、この納付金をもとに雇用義務数より多く障害者を雇用する企業に対して調整金を支払ったり、障害者を雇用するために必要な施設設備費などに助成しています。

●第20回しながわCSR企業連絡会 参加企業・団体

＜企業＞
大成祭典
プルデンシャル生命
三英電業(株)
東芝エレベータ(株)
日本バルカー工業(株)
ケーブルテレビ品川
株式会社 サンリオ
マスマチュアル生命保険株式会社

＜団体＞
NPO法人ふれあいの家おばちゃんち
NPO法人しながわチャイルドライン
NPO法人教育サポートセンターNIRE
品川区地域活動課
品川区総務部総務課
品川区社会福祉協議会



障害者雇用のポイント

- ① 受入部署の選定、業務の切り出し : 人事・総務などの定型業務の多い部署。採用担当者の管轄でまず行うことが多い。重要度の低いものから
- ② 求人掲載 :
- ③ 企業見学・説明会・インターン : 新卒採用と同様に働くイメージを持ってもらえるような機会提供が必要。
- ④ 書類選考・面接 : まずは複数の方と面接をすることが大切。
- ⑤ 合理的配慮のすり合せ : 例えば久しぶりに仕事復帰する精神障害の社員に出勤時間調節、口頭の指示理解が困難な知的障害の社員に写真や図入りのマニュアルの用意、移動が困難な身体障害の方にスロープやエレベータの設置
- ⑥ 担当者との定例面談 : よくある担当者の困り…「注意をしたら体調を崩してしまわないか」「自分のフォローが足りないのでは」「本人の改善が見られないが、相談する人がいない」などご本人との面談を継続することで、体調や心境の変化を早期にキャッチし適切なサポートに繋ぐ。

採用前のマッチング×採用後の定着支援 つまり **相互理解** が定着させていくことが鍵

実践できるCSR活動

- ① 就労支援施設でのプログラム提供 例:面接官の知りたいポイント講座
スーツの着こなし講座
〇〇株の企業説明会
- ② 企業での職場体験実習の受入 例:3日間実務実習
週1回1か月のバックヤード実習 ⇒ 受入によるメリット
1週間のノベルティ封入実習
- ③ 就労支援施設とのイベントの運営 例:企業と障害のある方の相互理解を目的とした
合同企業説明会
- 3 今年度のCSR活動の取組状況
- 4 品川ボランティアセンターからのお知らせ
- 5 情報交換

企業様による
プログラムが人気

・採用前マッチングを図ることが出来る。
・CSRとして障害者へ機会提供が出来る
・受入によって社内生涯理解が浸透

